

取扱説明書

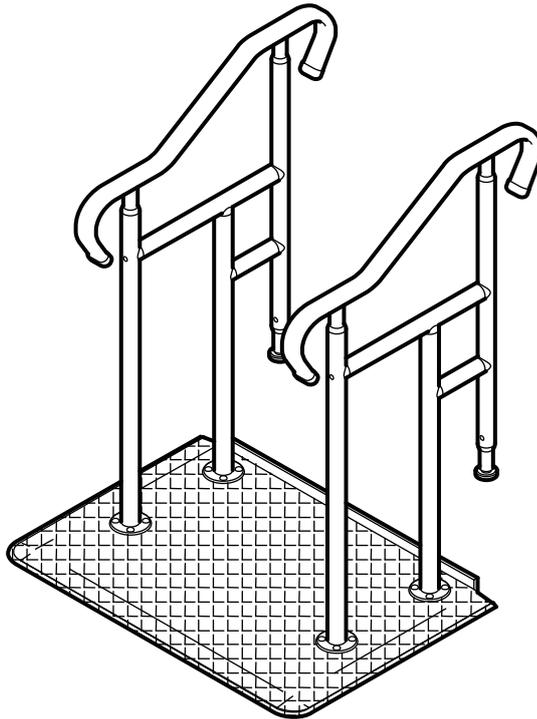
KQ-950*L
KQ-950*H
KQ-951*L
KQ-951*H

保証書付

7F11624600A1

玄関用手すり

レッツバー



まえがき

このたびは、**玄関用手すり レッツバー・レッツバー コンパクト**（以下、**玄関用手すり**）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この「取扱説明書」には**玄関用手すり**を安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しております。

- **玄関用手すり**をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- **玄関用手すり**を使用する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

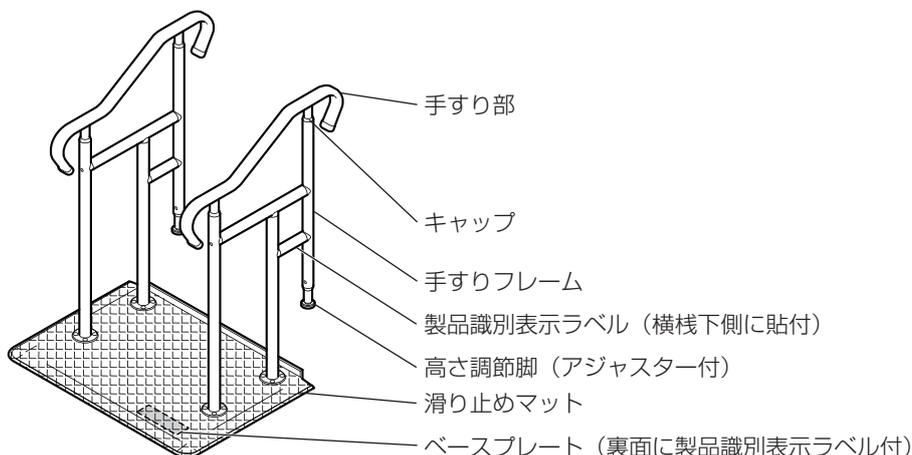
もくじ

1 使用目的……………	1	7 設置方法……………	9
2 各部の名称……………	1	8 点検……………	10
3 部品の確認……………	1・2	9 仕様……………	11
4 安全上の注意……………	2～4	10 適合オプション……………	12
5 設置・保管上の注意……………	5	11 日常のお手入れ・廃棄……………	13
6 組立方法……………	6～8	12 アフターサービスについて……………	14

1 使用目的

玄関用手すりは、玄関の『上がりかまち』に置くことで、段差の上り下りを補助することを目的に作られています。

2 各部の名称



3 部品の確認

■ 開梱後、下記の部品がすべて揃っていること、破損していないことを確認してください。万一、部品の不足や破損があった場合には、販売店または直接弊社までご連絡ください。

<手すり>

手すり部×1

手すりフレーム×1

高さ調節脚 (アジャスター付) × 1

※ 手すり部が手すりフレームに差込まれた状態で梱包されています。固定されていませんので、取扱いに注意してください。

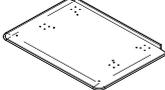
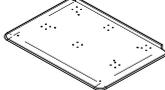
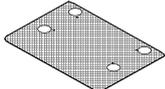
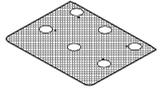
品番	Q9501L	Q9502L	Q9501H	Q9502H
製品質量 (kg)	5	10	5.5	11
梱包重量 (kg)	8.4	13.2	10.1	15.7
梱包サイズ (cm)	99.6 × 71.1 × 15.8		118.6 × 84.1 × 15.8	

※ Q9501L/Q9501Hは1セット、Q9502L/Q9502Hは2セットずつ梱包されています。

<組立付属部品>

- 手すり固定ねじ× 8
- 手すり高さ調節ねじ× 2
- 六角レンチ (対辺 2.5mm) × 1
- 六角レンチ (対辺 4mm) × 1

<ベースプレート>

品番	Q950B	Q951B
製品質量 (kg)	19.2	17
梱包重量 (kg)	21.5	19
梱包サイズ (cm)	84 × 62.5 × 5	74.5 × 62.5 × 5
部品	 ベースプレート×1	 ベースプレート×1 ※コンパクト
	 滑り止めマット×1	 滑り止めマット×1 ※コンパクト
	 マット用栓シール×2	 マット用栓シール×4
	 マット用栓×2	 マット用栓×4

<組立付属部品>

-   アジャスターねじ×2
-  六角レンチ (対辺4mm) ×1
-  取扱説明書(本書) ×1

4 安全上の注意<必ずお守りください>

■必ずご使用の前にこの「安全上の注意」をお読みいただき、正しくお使いください。

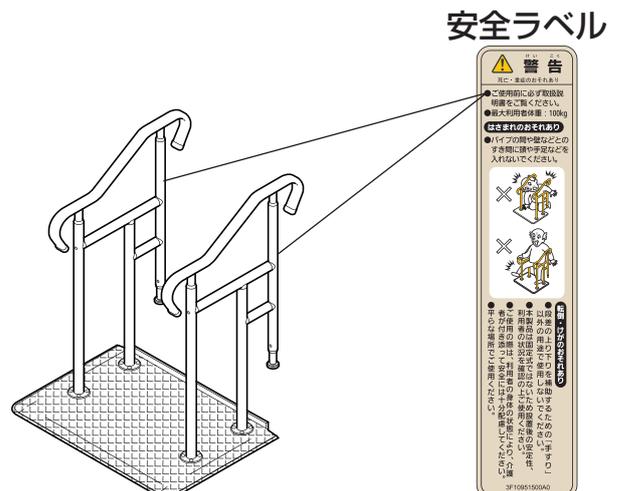
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度に応じて「警告」と「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺など）を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

〔安全ラベルについて〕

- 注意事項の中で、玄関用手すりをお使いになる方に特に注意していただきたい項目をラベルにして、手すりフレームに貼ってあります。はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 安全ラベルが傷ついたり、はがれたりした場合には、販売店から新しい安全ラベルを取り寄せ、貼り直してください。



4 安全上の注意<必ずお守りください>



使用目的について

目的以外の用途に使用しないでください

転倒してけがをしたり、玄関用手すりが破損・変形したりするおそれがあります。

玄関用手すりに直接取付けて使用する玄関台は、弊社が指定する適合品を使用してください

指定以外の製品や他社製品と組合せると、意図せぬすき間の発生や製品同士の接触、安定性の低下などにより、けがをしたり、玄関用手すりが破損・変形したりするおそれがあります。

ご使用される方について

最大利用者体重を超える方は使用しないでください

この製品の最大利用者体重は 100kg です。この体重を超える方が使用すると、破損・変形などによりけがをすることがあります。

予測できない行動をとられる方（認知症の方など）や、自力で危険な状態から回避することができない方は使用しないでください

ご使用される方の心身の状態や使用環境により、手すりのすき間に身体の一部を入れ、けがをすることがあります。自力で危険な状態から回避できない方につきましては、ご使用を控えてください。

本製品は 1 人用です。2 人以上同時に使用しないでください

転倒してけがをしたり、玄関用手すりが破損・変形したりするおそれがあります。

ご使用の際は、使用者の状態により介助者が付き添うなど、安全に十分配慮してください

- 転倒して、けがをすることがあります。
- 適切な使用ができなくなった場合は、直ちに使用を中止し、医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください。

すき間について

手すりのすき間や手すりと壁などとのすき間に、頭や手足などを入れないでください

- すき間に入ると抜けなくなり、けがをすることがあります。
- 特に、予測できない行動をとられる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。

手すりと玄関台（KQ-9503L・H：別売）とのすき間に足などを入れないでください

- 転倒して、けがをすることがあります。
- すき間に入ると抜けなくなり、けがをすることがあります。

ベースプレートとゆかの間につま先など身体の一部をはさまないように注意してください

- 圧迫され、けがをすることがあります。
- 手すりを引き抜く方向や水平方向に力を加えると、ベースプレートが持ちあがる場合がありますので、特に注意してください。



転落・転倒について

手すりを引き抜く方向や水平方向に力を加えないでください

本製品は固定式ではありませんので、玄関用手すりが倒れたり不安定になったりして、転倒してけがをしたり、玄関用手すりが破損・変形したりするおそれがあります。

ベースプレートとゆかとの段差に注意してください

つまづいて転倒し、けがをするおそれがあります。

片手すりを使用する場合は、手すりのない側への転落・転倒に注意してください

けがをするおそれがあります。

玄関用手すりが濡れている場合や、手足や靴底が濡れている場合は使用しないでください

- 転倒して、けがをするおそれがあります。
- 濡れている場合は、乾いた布などで拭き取ってください。

子供の遊具として使用したり、手すりの上に乗ったり、ぶらさがったり、腰かけたりしないでください

転落・転倒して、けがをするおそれがあります。

車いすから立ちあがる際の支えとして、使用しないでください

転落・転倒して、けがをするおそれがあります。

点検・修理について

玄関用手すりは定期的に点検してください

使用の頻度や環境により、製品は摩耗・劣化します。定期的にかたつきや各部のゆるみ、破損の有無などを点検してください。摩耗・劣化した状態で使い続けると、思わぬけがをするおそれがあります。

玄関用手すりが破損した場合は直ちに使用を中止してください

けがをするおそれがあります。破損した場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店またはパラテクノコールセンター(14ページ参照)まで修理をご依頼ください。

お客様による修理・改造はしないでください

思わぬけがや破損の原因となります。



スプレータイプの殺虫剤を玄関用手すりに直接噴射しないでください

殺虫剤に含まれる溶剤によって、玄関用手すりが破損・変色・溶解するおそれがあります。また、破損・溶解した部分で思わぬけがをするおそれがあります。

組立てる際は、ベースプレートの取扱いに注意してください

誤ってベースプレートを落としたり倒したりして、けがをするおそれがあります。また、ゆかや家具、ベースプレートなどが破損・変形するおそれがあります。

5 設置・保管上の注意<必ずお守りください>



玄関用手すりは段差やスロープがない水平な場所に設置してください

玄関用手すりが倒れたり不安定になったりして、転倒してけがをしたり、玄関用手すりが破損・変形したりするおそれがあります。

設置後は、各部にゆるみがなく確実に固定されていること、手すりが安定していることを確認した上でご使用ください

玄関用手すりが倒れたり不安定になったりして、転倒してけがをしたり、玄関用手すりが破損・変形したりするおそれがあります。



破損・変形などの原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください

- 直射日光の当たる場所や屋外
- 冷暖房器による冷気や暖気が直接当たる場所
- 過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所
- 高温・多湿・低温・乾燥した場所
- ほこり・煙・塩分・イオウ分・腐食性物質などの多い場所
- 換気の悪い場所
- 振動や衝撃のある場所
- ゆかが水平でない場所
- やわらかいゆか

長期保管の際は、以下の項目に注意してください

- 直射日光の当たる場所や、高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。玄関用手すりの樹脂部品が変形・変色するおそれがあります。
※ 温度 -10 ~ 50℃、湿度 30 ~ 90% R H の環境で保管してください。
- 取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管してください。

移動させる場合は2人以上で行い、手すり部を持つたり、玄関用手すりを引きずったりしないでください。特に、アジャスターねじを使用した後は、ベースプレートを動かさないでください

ゆかを傷つけるおそれがあります。

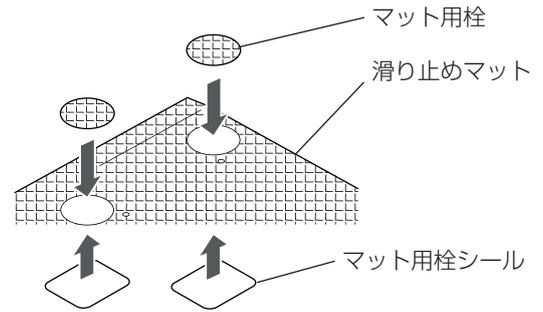
6 組立方法

① マット用栓の貼り付け

滑り止めマットには手すりフレームを取付ける箇所に穴が開いています。手すりフレームを取付けない穴に、マット用栓シールを滑り止めマットの裏側から貼り付け、その後、滑り止めマットの上からマット用栓を貼り付けて、穴をふさいでください。ふさぐ穴の数は次のとおりです。

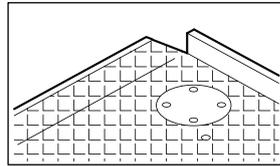
KQ-9502 * :穴をふさぐ必要はありません。

KQ-9501 * :2つ KQ-9512 * :2つ KQ-9511 * :4つ



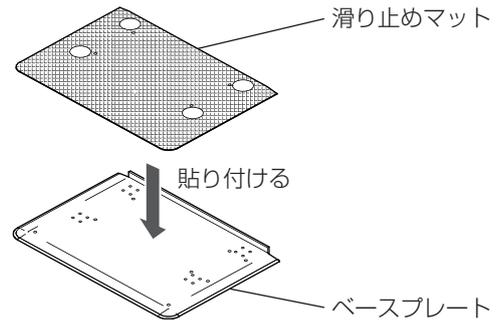
② 滑り止めマットの装着

滑り止めマット裏側のマグネットを利用して、滑り止めマットをベースプレートに貼り付けてください。



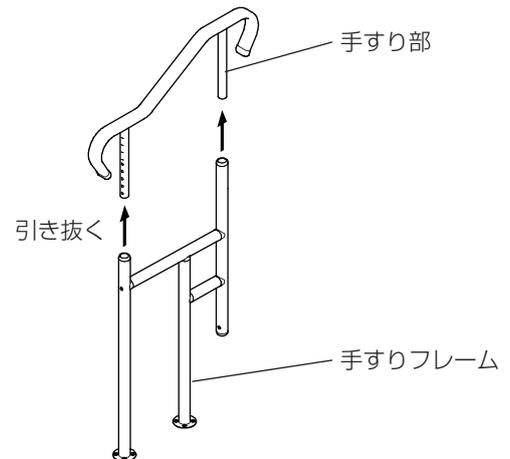
※ 4 隅と穴位置をあわせてください。

※イラストは Q905B で説明しています。



③ 手すり部の取外し

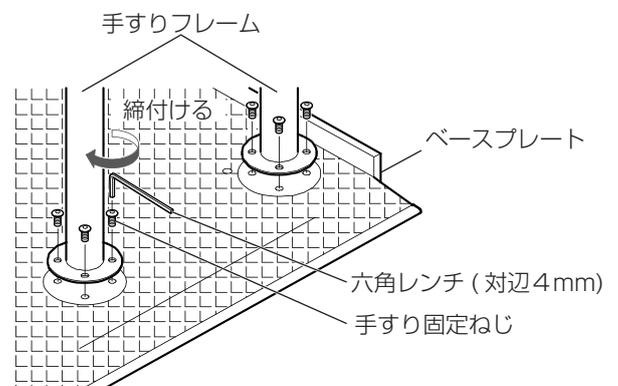
開梱時、手すりフレームに差込まれていた手すり部を、引き抜いてください。



④ 手すりフレームの取付け

手すりフレームの向き(1 ページ参照)に注意して、付属の手すり固定ねじを利用して、手すりフレームをベースプレートに取付け、手すり固定ねじを六角レンチ(対辺 4mm)で締付けて、固定してください。(8ヶ所)

両手すりの場合は、③～⑤の手順で、反対側にもう片方の手すりフレームを取付けてください。



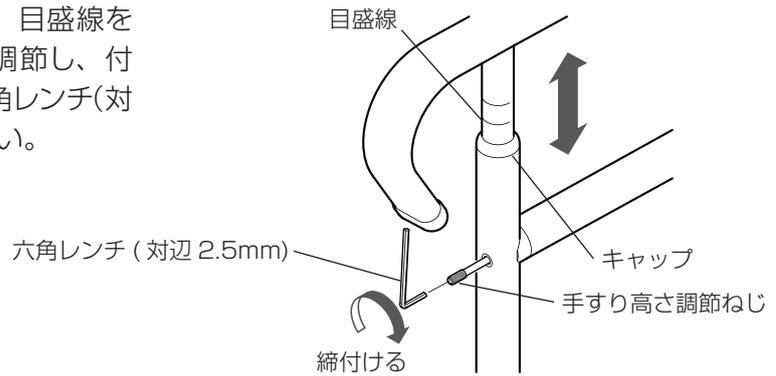
⑤ 手すり部の取付け

③で取外した手すり部を、③と逆の手順で手すりフレームに、再度取付けてください。

6 組立方法

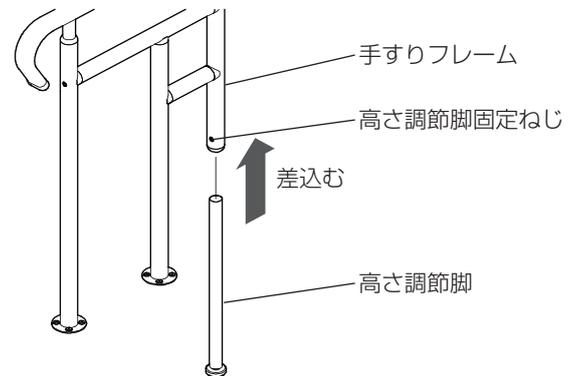
⑥手すり高さの調節

手すり部を上下にまっすぐスライドさせ、目盛線をキャップにあわせて手すり部の高さを調節し、付属の手すり高さ調節ねじを利用して、六角レンチ(対辺 2.5mm)で締付けて固定してください。
(手すり1本につき2ヶ所)



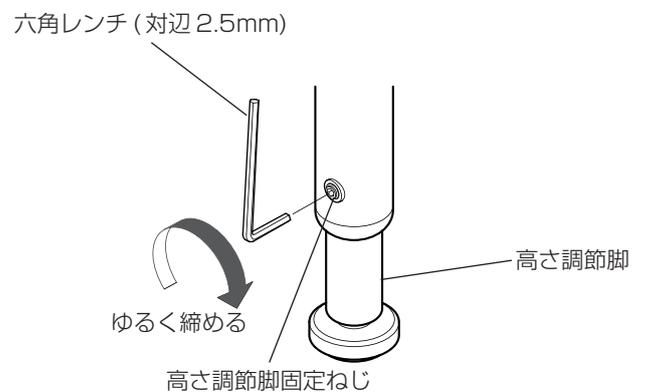
⑦高さ調節脚の差込み

手すりフレームに付いている、高さ調節脚固定ねじを六角レンチ(対辺 2.5mm)でゆるめ、高さ調節脚を手すりフレームに差込んでください。



⑧高さ調節脚の仮止め

上がりかまちに当たらない高さまで高さ調節脚をあげ、⑦でゆるめた高さ調節脚固定ねじをゆるく締めて仮止めの状態にしてください。



6 組立方法

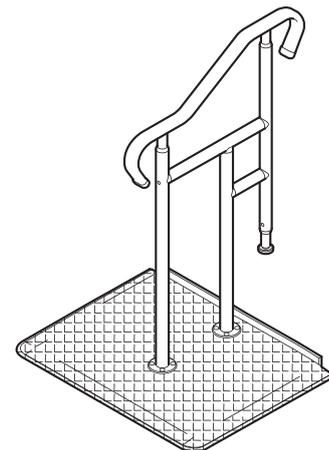
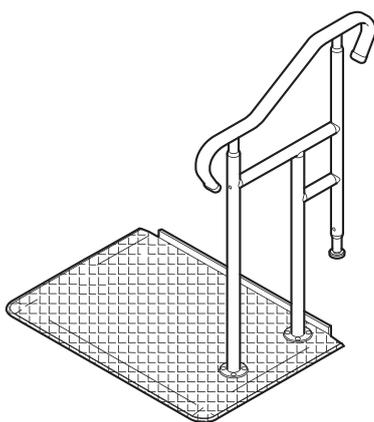
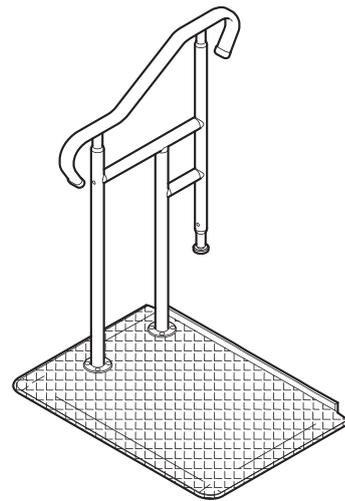
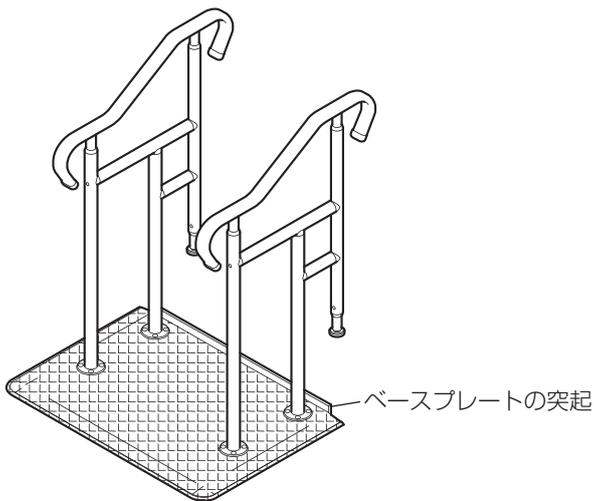
⑨製品状態の確認

玄関用手すりが下図の状態になっていることを確認してください。



けいこく
警告

下図以外の状態に、玄関用手すりを組立てないでください。意図せぬすき間の発生や安定性の低下などにより、けがをしたり、玄関用手すりが破損・変形したりするおそれがあります。

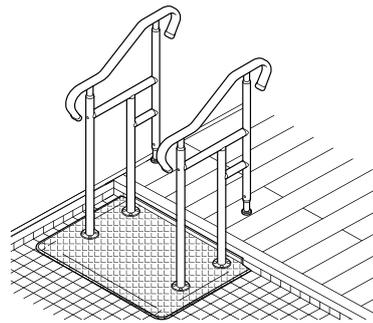


※コンパクトのみ、手すりを中央に取付けることもできます。

7 設置方法

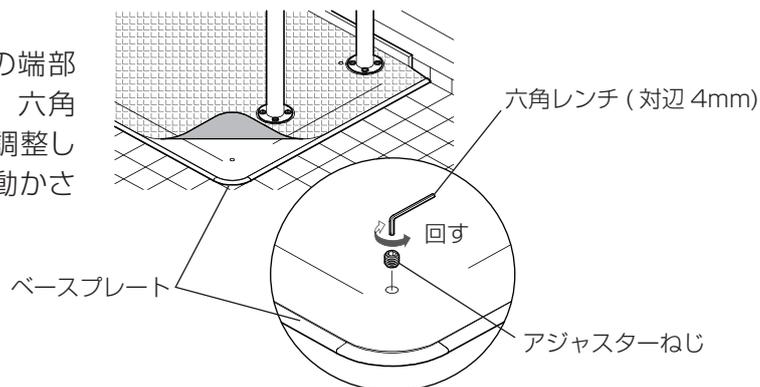
①製品の位置決め

玄関用手すりを、玄関の上りかまちにあわせて設置してください。



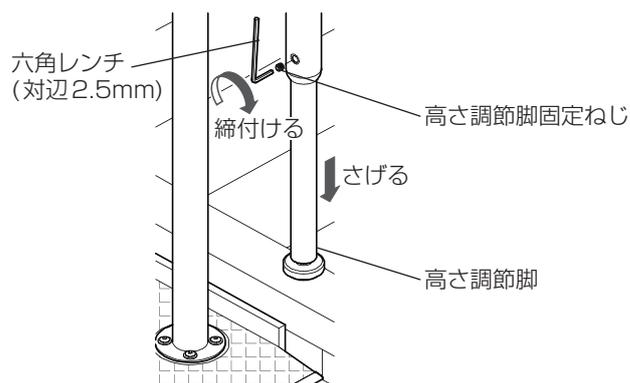
②ベースプレートのがたつき修正

設置箇所が不安定な場合、滑り止めマットの端部をめくり、付属のアジャスターねじを使用し、六角レンチ（対辺4mm）で回して、がたつきを調整してください。（※固定後はベースプレートを動かさないでください）



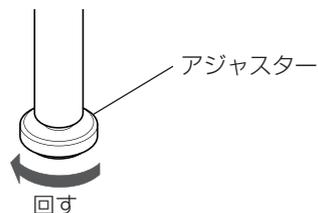
③高さ調節脚の調節

組立方法の⑧で仮止めした高さ調節脚固定ねじを少しゆるめて、高さ調節脚を上りかまちの高さにあわせてください。その後、六角レンチ（対辺2.5mm）を使用して高さ調節脚固定ねじを締付けて固定してください。



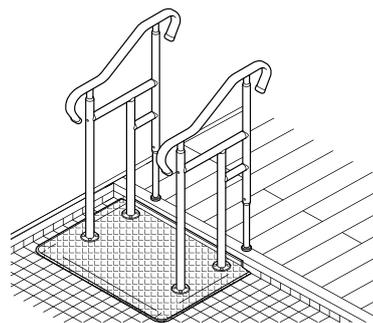
④アジャスターの調整

高さ調節脚先端のアジャスターを、高さ調節脚が突っ張るまで回し固定してください。



⑤安全の確認

製品がしっかりと固定されていることを、確認してからご使用ください。



■分解方法

分解するときは、設置方法・組立方法と逆の手順で行ってください。

8 点検

- 玄関用手すりは組立・設置後に点検をしてください。また、定期的に点検をしてください。使用頻度や環境により製品は摩耗・劣化します。定期的に下記のチェックシートに記載されている点検項目をチェックして、異常がないことを確認してください。異常が認められた場合や詳しい点検をご希望される場合は、パラテクノコールセンター（14 ページ参照）までお問い合わせください。

チェックシート

①滑り止めマットの確認

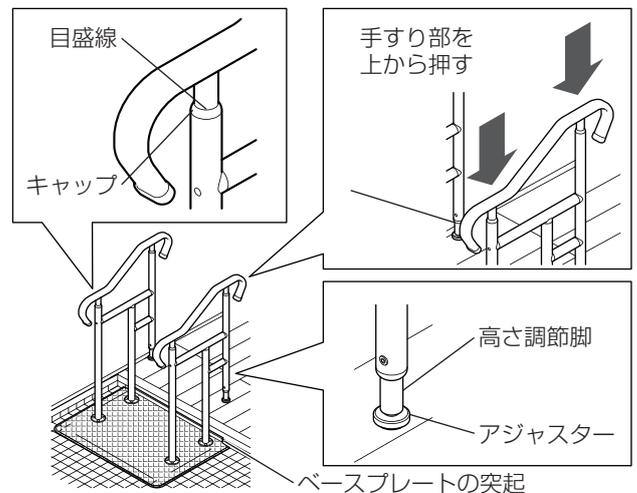
- ・滑り止めマットがベースプレートに取付けられていますか？
- ・ずれやたるみはありませんか？
- はい
- いいえ→6 ページ

②ベースプレートの確認

- ・ベースプレートにがたつきはありませんか？
- ない
- ある→9 ページ

③手すりの取付け状態の確認

- ・手すり部の目盛線はキャップにありますか？
- ・ベースプレートの突起は玄関の上がりかまちに接地していますか？
- ・手すりにいちじるしいがたつきがないですか？
- ・手すり部を上から押したとき、容易に動きませんか？
- ない
- ある→7～9 ページ



④玄関用手すりの傷や変形

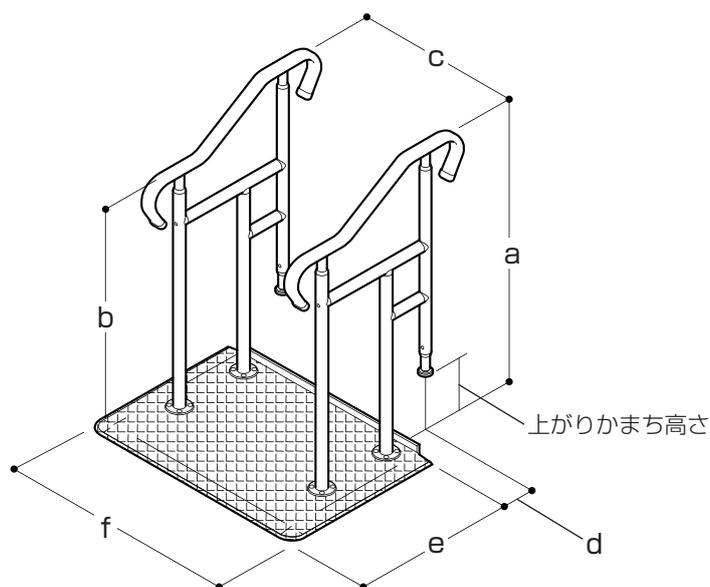
- ・手すりやベースプレート、締結部のねじ頭に傷や変形はありませんか？
- ない
- ある→パラテクノコールセンター（14 ページ参照）へ連絡

⑤ラベルのはがれ

- ・ラベルがはがれたり、文字が見えなくなったりしていませんか？
- いいえ
- はい（はがれている・文字が見えない）→パラテクノコールセンター（14 ページ参照）へ連絡

9 仕様

品名		玄関用手すり レッツバー				玄関用手すり レッツバー コンパクト			
品番		KQ-9502L	KQ-9501L	KQ-9502H	KQ-9501H	KQ-9512L	KQ-9511L	KQ-9512H	KQ-9511H
対応上がりかまち高さ(cm)		0～20 (ロータイプ)		20～40 (ハイタイプ)		0～20 (ロータイプ)		20～40 (ハイタイプ)	
手すり本数(本)		2	1	2	1	2	1	2	1
寸法 (cm)	a	96～106 (2.5cm 間隔、5 段階)		116～126 (2.5cm 間隔、5 段階)		96～106 (2.5cm 間隔、5 段階)		116～126 (2.5cm 間隔、5 段階)	
	b	80～90 (2.5cm 間隔、5 段階)		90～100 (2.5cm 間隔、5 段階)		80～90 (2.5cm 間隔、5 段階)		90～100 (2.5cm 間隔、5 段階)	
	c	51.5	-	51.5	-	47.5	-	47.5	-
	d	8.6		21.6		10.6		23.6	
	e	56				56			
	f	80.5				69.5			
製品質量(kg)		29.2	24.2	30.2	24.7	27	22	28	22.5
主な材質	手すり部	皮膜: PVC 樹脂、芯材: スチール							
	手すりフレーム	ステンレス							
	高さ調節脚	ステンレス							
	ベースプレート	ステンレス							
	滑り止めマット	PVC							
最大利用者体重(kg)		100							
ユニット の組合せ	手すり	Q9502L	Q9501L	Q9502H	Q9501H	Q9502L	Q9501L	Q9502H	Q9501H
	ベースプレート	Q950B				Q951B			



10 適合オプション

玄関台 (KQ-9503L・KQ-9503H)

警告

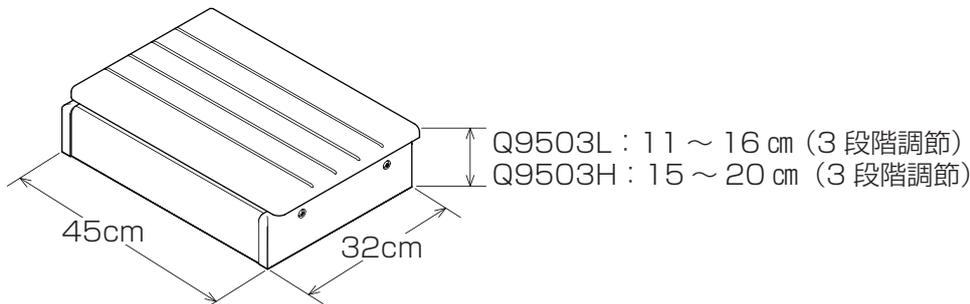
- 玄関台は正しい組合せを確認した上でご使用ください。誤った組合せで使用すると、思わぬけがや故障の原因となります。
- ここに記載されている玄関台以外は使用しないでください。意図せぬすき間の発生や、製品の破損・変形などにより、けがをするおそれがあります。
- 玄関台を使用するときは、玄関台の取扱説明書をお読みください。思わぬけがをするおそれがあります。

- ゆかから上がりかまちまでの段差が大きい場合に、玄関用手すりと併用することで、段差の上り下りを補助することができます。
- 上面に滑り止め加工を施しています。

玄関台適合表 ※玄関台の品番は、ダンボール箱・製品内側に記載されています。

玄関台	KQ-9503L	KQ-9503H
玄関用手すり	KQ-9501L KQ-9502L KQ-9511L ※ 1 KQ-9512L	KQ-9501H KQ-9502H KQ-9511H ※ 1 KQ-9512H

※ 1) 中央に手すりを取付けた場合、玄関台は使用できません。



【お願い】

お持ちの「KQ-9503L/KQ-9503H 玄関台の取扱説明書の番号が 7F11625900A0」の場合は、3 ページ「組立方法 ②プレートの仮止め」の手順を下記に読み替えてください。

②プレートの仮止め

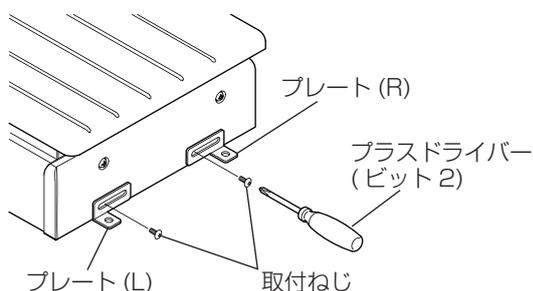
図のように、プレート(L)とプレート(R)を、付属の取付ねじを利用して、プラスドライバー(ビット2)で仮止めしてください。(4ヶ所)



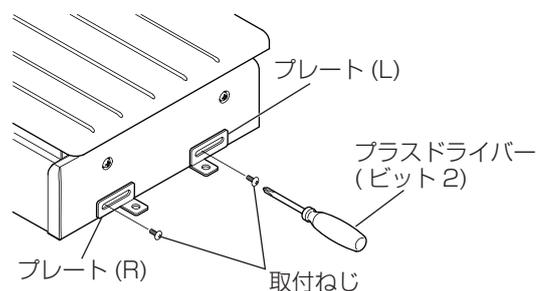
取付ける玄関用手すりによって、プレート(L・R)の位置が違います。

下図を参照してプレートを仮止めしてください。

< KQ-950 * L・KQ-950 * H に取付ける場合 >



< KQ-951 * L・KQ-951 * H (コンパクト) に取付ける場合 >



11 日常のお手入れ・廃棄

■ 汚れを落とす場合

下記①～③の手順で行ってください。

- ①水で薄めた中性洗剤にひたした布を、よくしぼって拭いてください。
- ②水でひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を拭き取ってください。
- ③乾いた布で残った水分を拭き取ってください。

■ 消毒する場合

必ず下記の消毒剤を指定の濃度で、消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。

消毒剤	指定の濃度
消毒用エタノール	76.9～81.4%
塩化ベンザルコニウム（オスバンなど）	0.05～0.2%
塩化ベンゼトニウム（ハイアミンなど）	0.05～0.2%
グルコン酸クロルヘキシジン（ヒビテンなど）	0.05%
次亜塩素酸ナトリウム（ミルトンなど）	0.02～0.05%



オゾン殺菌器、オートクレーブ滅菌器などには対応できません。

注意

- 酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤、揮発性のもの（シンナー、ベンジン、ガソリンなど）やクレゾールは使用しないでください。変色・変質するおそれがあります。
- 中性洗剤を使用した場合は、その後水拭きをしてください。水拭きをしないと樹脂の部分が割れるおそれがあります。
- クレンザー、磨き粉などの粗い粒子を含んだ洗剤や、研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシなどは使用しないでください。傷をつけるおそれがあります。
- 消毒剤を使用する場合は、指定以外の薬品を使用しないでください。破損・変質のおそれがあります。



■ 廃棄

廃棄の際は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」および各自治体の規則に従ってください。

12 アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

販売店・お買い上げ日の記入がない場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

2. 修理を依頼される時

修理のご依頼は、お買い上げの販売店または弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンター(下記参照)までご連絡ください。

■連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号(貼付位置は1ページ:「各部の名称」参照)
- お買い上げ日 ●破損または異常の内容(できるだけ詳しく)
- お名前、ご住所および電話番号

■消耗部品について

- 滑り止めマット・マット用栓シール・マット用栓は消耗部品です。

保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご希望により有償で修理いたします。

3. 部品の最低保有年数は

弊社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間を製造打ち切り後8年としております。

4. アフターサービスについてご不明な場合は

お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

パラテクノコールセンター ☎ 0120-54-8639

受付時間: 平日8:00~19:00 / 土・日・祝日9:00~17:20(年始は休業いたします)

【パラテクノ株式会社について】弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

<パラマウントベッド株式会社>

本社	〒136-8670	東京都江東区東砂2丁目14番5号	☎(03)3648-1111(大代)
東京支店	〒136-8670	東京都江東区東砂2丁目14番5号	☎(03)3648-1171(代)
札幌支店	〒060-0062	札幌市中央区南2条西13丁目318番地11	☎(011)271-1181(代)
仙台支店	〒980-0015	仙台市若林区卸町2丁目3番地の3	☎(022)239-5211(代)
さいたま支店	〒338-0001	さいたま市中央区上落合9丁目4番7号	☎(048)852-0707(代)
横浜支店	〒194-0004	東京都町田市鶴間5丁目3番33号	☎(042)795-8800(代)
名古屋支店	〒461-0001	名古屋市東区泉1丁目20番17号	☎(052)963-0600(代)
大阪支店	〒550-0001	大阪市西区土佐堀2丁目3番33号	☎(06)6443-8791(代)
広島支店	〒733-0011	広島市西区横川町3丁目8番5号	☎(082)293-1311(代)
福岡支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号	☎(092)461-1131(代)

保証書

品名	玄関用手すり	品番	KQ-950*L・KQ-950*H KQ-951*L・KQ-951*H
保証期間	1年間		

★ お買い上げ日		年	月	日
お客様	お名前			
	ご住所	〒□□□□ - □□□□ ☎	()
★ 販売店	店名			
	住所	☎	()

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に大切に保管してください。この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証規定

- 保証期間内(お買い上げの日より1年間)に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
 - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
 - お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
 - 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
 - 保証書のご提示がない場合
 - 本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
 - 字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - This warranty is valid only in Japan.

修理実施日	修理内容	担当者

※この保証書は、本書に明示した期間、条件の基において無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書中の「アフターサービスについて」をご覧ください。

パラマウントベッド株式会社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号